

2018年4月吉日

会員各位

NTAA 講演 I 部

内外経済と市場・株式展望

平素よりお世話になっております。

2018年5月9日(水)、武者リサーチ代表の武者陵司氏を講師としてお迎えします。講師曰く、「米国市場展望は明るい。景気循環的に十分若いこと、トランプ政権の政策は、経済、地政学、国際関係からみて信頼できること、による。日本は国際分業上の有利な地位を得て、稼ぐ力を確立。新産業革命の受益者になる体制も整いつつある。地政学的追い風も受けて長期株高時代に入っている。デフレ脱却と連動し日本株は世界有数の投資リターンを提供しよう。短期的にも日本株式とドル円はテクニカル売りの陰の極から鋭角反発の公算が強い。」とコメントを頂いております。

会員の皆様を始め、一般の方の参加も可能です。なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

会員の方でご参加頂く場合は、「**会員証**」を会場へご持参ください。

第1次通信教育講座 2017年度冬期受講生は「**セミナー参加無料**」ハガキをご持参ください。

記

■ **講 師** : **武者 陵司氏**

株式会社武者リサーチ 代表
ドイツ証券株式会社 アドバイザー
ドイツ銀行東京支店 アドバイザー

■ **日 時** : **2018年5月9日 水曜日 18:30 ~ 20:00**

■ **会 場** : **東京都中央区日本橋兜町 3-3 兜町平和ビル 4階**
(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)

■ **会 費** : **会員及び通信受講生は無料、非会員は 3000円**



■ **講師プロフィール**

1949年長野県生まれ。1973年横浜国立大学経済学部卒業後、大和証券に入社。1988年大和総研アメリカでチーフアナリストとして米国のマクロ・ミクロ市場を調査。1997年ドイツ証券調査部長兼チーフストラテジスト、2005年ドイツ証券副会長を経て、2009年株式会社武者リサーチを設立。主な著書『日本株大復活』(PHP研究所)、『新帝国主義論』、『失われた20年』の終わり地政学で診る日本経済』(東洋経済出版社)、『超金融緩和の時代』(日本実業出版社)、『結局、勝ち続けるアメリカ経済一人負けする中国経済』(講談社+α新書)

以上